

令和元年度 第1回 医療安全監査結果報告

1. 実施日時

2019（令和元）年8月2日 13：30～15：30

2. 出席委員

委員長 遠山 信幸（自治医科大学附属さいたま医療センター 副センター長）〔医療に係る安全管理に関する識見を有する者〕

委員 秋山 一弘（秋法律事務所 弁護士）〔法律に関する識見を有する者〕

委員 浜田 健一郎（一般社団法人北前船交流拡大機構 理事長、前 株式会社 ANA 総合研究所 シニアフェロー）〔医療を受ける者その他の医療従事者以外の者〕

委員 本庄 八郎（株式会社伊藤園 代表取締役会長）〔医療を受ける者その他の医療従事者以外の者〕

3. 監査内容

(1) 前回監査における指摘事項に関する改善点や変更点等について

- 1) 組織、会議体について
- 2) 患者との情報共有・コミュニケーションの促進
- 3) 院内医療安全教育の実施について
- 4) 個別事案について
- 5) その他

(2) 現在の医療安全管理状況について

(3) その他（病院でのアピール点、取り組みなど）

4. 監査結果・監査委員からの講評

- (1) インフォームドコンセントについては、引き続き、患者の立場になり、分かりやすい文書・言葉で記載し、有害事象の発生率、死亡率等の数値を示したものを作成して頂きたい。
- (2) インシデント・アクシデント報告については、医療安全の教育面としても重要であることから、レベル0を含めて研修医・医師からの報告件数の増加に向けた病院全体としての具体的な実効性のある方策を考えて頂きたい。
- (3) 患者満足度調査については、新たな項目を加えた調査票で9月10月に実施予定だが、その結果を十分に分析して、改善のための取り組みを実行して頂きたい。
- (4) 様々な取り組みを実施し、職員の一体感が高まっていると感じるが、それを医療安全の向上に結びつけていることを具体的に示すために、個々の施策について目標値を定め、その達成度を明示するとともに、施策の実効性を評価し、次の改善に繋げる PDCA サイクルを組織としてシステム化すること。

-以上-